

「里山レンジャーのロマン紀行 No.11」

稲木



もみの収穫量



脱穀



10月15日(金)にもち米の稲刈りをしました。稲木で天日干しをした後、昔ながらの脱穀機で脱穀をしました。もみすりと精米は依頼をして、12.5Kgのもち米を収穫しました。

期待以上の収穫に大満足はしましたが、栽培における改善点は多々あり、次年度に活かしたいと思います。

里芋のうね



10月20日(水)に里芋の収穫をしました。

11月7日(日)のイベントで「芋煮」にたっぷり入れたいと思います。

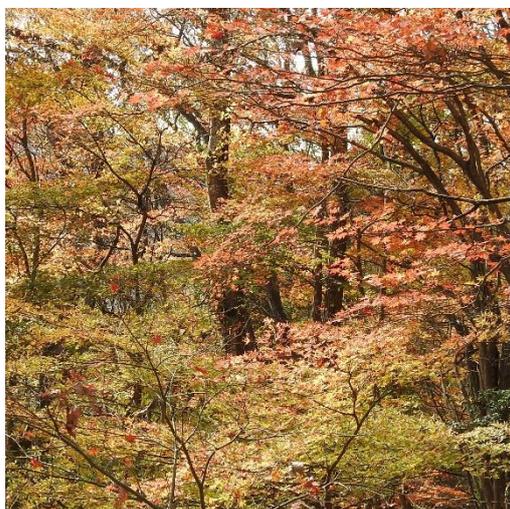
シイタケ

2021年の3月上旬に、間伐したコナラのホダ木にシイタケ菌を植え付けていました。

1年目の秋ということで、収量はまだ多くはありません。間伐作業は、里山の健全維持には欠かせることができない作業です。里山のさまざまな資源をどのように活かすかを考え、実践することは、今、求められている「循環型社会の形成」につながるヒントになるだろうと思います。



もみじ広場の紅葉



もみじ広場の5種類のカエデ類が紅葉しました。2020年の夏に、込み入ったコナラの大木を間伐して広場全体に日が差し込むようにしたことで、カエデ類の紅葉が一段と美しく進むようになりました。



⇒⇒



大雨でスギの大木が倒れ、ビオトープ内の通路階段が壊れました。12月21日(火)『里山レンジャー』による修復工事完了です。